



自治会だより

第82号
(令和7年7月24日)

編集/発行 大学自治会 文化部

創刊：平成28年6月

大学祭スローガンが決定

「つなぐ・つどう・つたえる シニア大学祭」

2025年度広島市シニア大学祭のスローガンが「つなぐ・つどう・つたえる シニア大学祭」に決まりました。本年度はスローガンを公募。各班より候補作を一点選出した上で、自治会役員の投票により、4班から出されたスローガンが決まりました。

スローガンに込められた想いは以下のとおりです。

つなぐ＝シニア大学は昨年、老人大学として開校50周年の節目の年でした。先輩方が作られてきた歴史ある大学祭を発展、充実させて、次年度へとつないでいきたい。

つどう＝本年度在籍の大学、院生の全員でつどい、それぞれの役割を協力して行いみんなが参画できる大学祭で盛り上がりたい。

つたえる＝シニア大学で学び、サークルで練習した活動、作り上げた作品を発表することにより、皆さんにつたえていきたい。

1班	笑顔満祭 今が一番！今が幸せ！
2班	元気じゃけん！ 大学祭がもっと楽しくなる 面白くなる！
3班	人生100年 育てよう 観る力、聴く力、和する力を！
5班	”みんなで創ろう” 大学祭
6班	パワー全開！！
7班	引き継ごう！50年の歴史あるシニア大学の叡智を！！
8班	笑いと学びの輪！ シニア大学 みんなでわっしょい！！

なお4班以外の各班から選出された候補作は別表のとおりです。

新入生歓迎 班別野外レク レポートです

8班を皮切りに、各班では恒例の「新入生歓迎・野外レクリエーション」を企画、実施しました。班員相互の交流を通じて、仲間意識を持ってもらおうと実施する大切な行事。各班の野外レクレポートを随時掲載します。(裏面続く)

◎8 班 実施日：6月19日（木） 見学場所：日本銀行広島支店

8 班 27 名は本年 9 月で開設 120 周年という日本銀行広島支店を見学しました。

入口で手荷物チェックを受けた後、説明会場へ。まず動画を観ながら日銀の役割について学び、物価の安定を図るため政府と密接な関係にあることや、お札の発行・管理・流通、銀行の銀行であることなどを教わりました。

また世界トップクラスの紙幣製造技術（偽造防止）の数々について、実際に千円札を手にして、角度や方向を変えて見たり、ルーペでのぞいたり紫外線に当ててみたりと実体験して感嘆するばかり。また破損紙幣の交換についても学びました。

歴史資料の展示では袋町にある旧・日本



銀行の被爆時に思いを馳せたり、紙幣の重さの体験では 1 億円相当を持ち上げて笑いが起きました。発券窓口、業務現場もロビーから見学し、経済金融の根幹を身近に感じられる大変貴重で楽しい見学でした。

見学終了後は、メルパルクへ移動し、会食をしながら親睦を深めました。

（文化部 3 年 酒井政子）

◎2 班 実施日：6月23日（月） 見学場所：日本銀行広島支店

梅雨時期ならではの天候を気にしながら 2 班 36 名が日本銀行広島支店の見学に参加しました。

最初に広報の方から、日本銀行の役割は「安心してお金を使えるようにすること」の説明がありました。続いてお札の発行、日本銀行から各金融機関、個人へのお金の流れ、災害時の対応、金利の上げ下げによ

る物価を安定化する仕組み、金融システムの安定化、金融機関の経営実態の把握、国の事務の取り扱い、偽造防止など学習しました。全国では、一日 200 兆円の決済が行われているとのことでした（想像が付きません）。

その後、各自、1000 万円の重さや 1 億円の重さを体感して、お世話になった職員さんにお礼のあいさつを済ませ日本銀行広島支店を後にしました。貴重な経験でした（感謝）。

見学後、メルパルク（アストラル）に移動して、美味しい会席膳をいただき親睦を深めることができました。

（文化部 2 年 新田和雄）

